

問1 1990年と2013年における各国の二酸化炭素排出状況を比較した際、中国は10.7%から28.0%へと排出割合が急上昇しました。この間の世界的な排出動向について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)

1. 中国の排出割合が増加した一方で、アメリカ合衆国や欧州連合の排出割合も上昇したため、先進国全体で排出削減が進まないことが世界的な課題となっている。
2. 1990年時点で中国の排出割合はすでに日本を上回っており、2013年には世界全体の排出総量が増大する中で、中国が占める割合も大幅に拡大した。
3. 1990年当時は日本の排出量の方が中国より多かったが、その後の急速な工業化によって2013年には中国が日本を抜き、世界最大の排出国となった。
4. 世界全体の二酸化炭素排出総量は1990年の206億トンから2013年の322億トンへと増加したが、中国以外の主要国の排出量はすべて減少している。

問2 月平均気温が年間を通じて25度以上で安定しており、かつ各月の降水量が150ミリメートルを超えるという、赤道付近に見られる高温多雨な気候区を何といいますか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)

1. 熱帯雨林気候
2. 西岸海洋性気候
3. サバナ気候
4. 地中海性気候

問3 アラビア半島の大部分を占めるサウジアラビアでは、国民の大多数がイスラム教を信仰しています。この宗教的背景に関連して、現地の人々の生活習慣や文化について述べたものとして最も適切なものはどれか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)

1. 聖地メッカの方角に向かって一日に五回の礼拝を行い、豚肉を食べることを禁じている。
2. 日曜日には家族で教会へ行って礼拝を行い、クリスマスを一年で最も重要な行事としている。
3. 牛を神聖な動物として崇めているため、牛肉を食べることを避け、ヒンドゥー教の教えを厳守している。
4. 特定の神を信仰せず、厳しい修行を通じて悟りを開くことを目指す仏教的な生活様式が定着している。

問4 インドネシアのスマトラ島などでは、特定の農作物を大規模に栽培するプランテーション開発により、熱帯雨林の減少が深刻な問題となっています。加工食品の食用油や石鹼の原料として世界的に需要が高まり、同国での生産量が急増している製品として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 北海道公立入試 類似)

1. コーヒー豆
2. 綿花
3. 天然ゴム
4. パーム油

問5 オーストラリアの内陸部や、アフリカ南部の西側、南アメリカの一部には、年間降水量が極めて少なく砂漠や草原が広がる地域があります。このような地域の気候的特徴と気候帯の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 一年中気温が高く、雨季と乾季がはっきり分かれている熱帯
2. 降水量が蒸発量よりも少なく、樹木が育ちにくい乾燥帯
3. 四季の変化があり、夏と冬の気温差が比較的大きい温帯
4. 冬の寒さが非常に厳しく、針葉樹林（タイガ）が広がる冷帯（亜寒帯）

問6 米と小麦の生産地域と、その背景となる自然環境や社会的条件について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 米と小麦はいずれも涼涼な気候でしか育たないため、熱帯に属するタイや亜熱帯に近い中国南部での生産量は極めて少ない。
2. 米の生産はアメリカやオーストラリアなどの新大陸が世界の大半を占めており、小麦は中国やタイなどのアジア諸国が世界の生産の大部分を担っている。
3. 米は高温多雨な気候に適しており、タイなどのアジア諸国で生産が盛んである一方、小麦は乾燥した平原や広大な農地を持つアメリカやオーストラリアなどでも生産されている。
4. 米は大規模な機械化が容易な乾燥地帯での生産が中心であり、小麦は水資源が豊富な熱帯雨林地域での生産が中心となっている。

問7 タイにおける稲作の形態と、アメリカ合衆国における農業経営を比較したとき、アメリカの農業に見られる特徴として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)

1. 先進国の資本と技術を導入し、輸出向けの特定の工芸作物のみを大規模に栽培する。
2. 広大な土地で大型機械を駆使し、少ない労働力で効率よく大量の作物を生産する。
3. 家畜の飼料となる穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせ、自給的な生活を支える。
4. 自然環境に合わせて同じ土地で1年に2回同じ作物を栽培し、土地の利用率を高める。

問8 ロンドンは北緯50度をを超える高緯度に位置していますが、月平均気温の最低が約5℃、最高が約23℃となっており、緯度のわりに冬季の寒さが穏やかです。このような気候が形成される背景として、大西洋を流れる暖流と、その上空を一年中吹いている風の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. メキシコ湾流と貿易風
2. 北大西洋海流と偏西風
3. 北大西洋海流と季節風
4. 日本海流（黒潮）と偏西風

問9 赤道付近に位置する南米のアマゾン盆地などにおいて、年間の月平均気温が常に25度から27度程度で一定しており、かつ、すべての月で降水量が200mmを超えるような特徴を持つ気候区分を何と呼びますか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)

1. 熱帯雨林気候
2. 西岸海洋性気候
3. サバナ気候
4. 温暖湿潤気候

問10 シベリアなどの冷帯（亜寒帯）地域において、さらに高緯度の寒帯地域（ツンドラ気候など）と大きく異なる気候および植生上の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 夏に乾燥するため、ぶどうやオリブなどの耐乾性作物が育つ。
2. 夏でも気温がまったく上がらないため、樹木は育たず草やこけ類のみが生育する。
3. 夏には一定程度まで気温が上がるため、樹木である針葉樹林（タイガ）が生育できる。
4. 年間を通して降水量が多く乾燥しないため、熱帯雨林が発達する。

問11 2019年の世界生産統計でアメリカ合衆国、中国、ブラジルが上位3か国となっており、近年では家畜の飼料やバイオ燃料の原料としての需要も急速に高まっている農産物はどれですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)

1. オリーブ
2. とうもろこし
3. 茶
4. 綿花

問12 北半球に位置するヘルシンキの気温と降水量の特徴について説明した文として、適切なものはどれですか。なお、現地の統計では1月の気温が最も低く、7月の気温が最も高い山型の曲線を示し、降水量は毎月50mmから80mm程度で安定しています。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)

1. 中緯度の偏西風の影響を強く受けるため、冬季でも氷点下になることはなく、夏は乾燥する。
2. 高緯度に位置するため夏季と冬季の気温の年較差が大きく、降水量は年間を通じて比較的平均している。
3. 赤道に近い低緯度に位置するため一年中気温が高く、夏季に極端に降水量が多くなる。
4. 南半球に位置するため日本とは季節が逆になり、7月頃に気温が最も低くなる。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 1990年時点で中国の排出割合はすでに日本を上回っており、2013年には世界全体の排出総量が増大する中で、中国が占める割合も大幅に拡大した。	1990年時点での排出割合は、中国が10.7%、日本が5.1%であり、この時点で既に中国の寄与度の方が高くなっていました。その後、2013年にかけて中国は経済発展に伴うエネルギー消費の増大により、排出割合を28.0%まで急増させています。一方、アメリカ合衆国（23.3%から15.9%）や欧州連合（19.5%から約1割弱）は排出割合を下げしており、世界の排出構造が先進国中心から新興国を含む形へ変化したことが、温室効果ガスの増加と地球温暖化の問題を複雑にしています。
問2	答え 1 熱帯雨林気候	赤道付近は太陽放射が強く、年間を通じて強い上昇気流が発生するため、年中高温で非常に多くの雨が降ります。この気候条件は熱帯雨林気候と呼ばれ、密林が形成される要因となります。地中海性気候は夏に乾燥し、サバナ気候には雨季と乾季の明確な区別があります。
問3	答え 1 聖地メッカの方角に向かって一日に五回の礼拝を行い、豚肉を食べることを禁じている。	サウジアラビアの社会はイスラム教の戒律と密接に結びついています。信者は毎日決まった時間に聖地メッカの方向へ礼拝を行い、食事においては豚肉やアルコールの摂取が禁じられています。また、イスラム暦に基づいた断食（ラマダン）などの宗教行事も国民生活において極めて重要な役割を果たしています。
問4	答え 4 パーム油	アブラヤシから採れるパーム油は、安価で加工しやすいため、スナック菓子や洗剤などの原料として世界中で広く利用されています。インドネシアではこの需要に応えるため、広大な熱帯雨林を切り開いてプランテーション（大規模農園）を造成しており、これが森林減少の大きな要因となっています。森林の消失は、そこに生息するゾウなどの野生動物が餌を求めて人里に現れるといった、人間との衝突も引き起こしています。
問5	答え 2 降水量が蒸発量よりも少なく、樹木が育ちにくい乾燥帯	南半球のオーストラリア内陸部や南アフリカ共和国の周辺には、降水量が極端に少ない「乾燥帯」が広がっています。これらの地域では、降水量よりも蒸発量の方が多いため、砂漠や、短い草が生えるステップと呼ばれる草原が形成されます。なお、南半球には冷帯（亜寒帯）はほとんど存在しません。
問6	答え 3 米は高温多雨な気候に適しており、タイなどのアジア諸国で生産が盛んである一方、小麦は乾燥した平原や広大な農地を持つアメリカやオーストラリアなどでも生産されている。	作物によって適した栽培限界や環境が異なります。米は成長に大量の水を必要とするため、降水量の多い東南アジアや東アジアが主産地となります。これに対し、小麦は米よりも冷涼で乾燥した環境でも栽培が可能であり、アメリカの企業の穀物農業やオーストラリアの広大な土地を活用した生産が特徴です。中国は国土が広く、地域によって気候が異なるため、米と小麦の両方で世界トップクラスの生産量を誇っています。
問7	答え 2 広大な土地で大型機械を駆使し、少ない労働力で効率よく大量の作物を生産する。	アメリカ合衆国の農業は、タイなどの家族経営を中心とした集約的な農業とは異なり、資本力に物を言わせた大規模な生産体制が特徴です。広大な面積を管理するために高度な機械化が進んでおり、一人当たりの生産性が極めて高い「企業的な農業」として展開されています。
問8	答え 2 北大西洋海流と偏西風	ヨーロッパ西岸の気候には、低緯度から北上してくる暖流である北大西洋海流が大きく影響しています。この暖流によって温められた空気の湿気と熱が、一年中西から吹き続ける偏西風によって陸地へと運ばれるため、高緯度であっても冬の寒さが和らぎ、安定した降水量がもたらされる仕組みになっています。
問9	答え 1 熱帯雨林気候	赤道直下の地域では、太陽の光を垂直に近い角度で受けるため、一年を通じて気温が高く安定します。また、強い日差しによって上昇気流が盛んに発生するため、スコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降り、年間を通じて多雨となるのが特徴です。
問10	答え 3 夏には一定程度まで気温が上がるため、樹木である針葉樹林（タイガ）が生育できる。	寒帯では夏でも気温が上がらず樹木が生育できませんが、冷帯（亜寒帯）では短い夏の間にある程度気温が上がるため、タイガと呼ばれる針葉樹林が生育できるという違いがあります。
問11	答え 2 とうもろこし	とうもろこしはアメリカ合衆国の中西部（コーンベルト）などで大規模に生産されており、世界で最も生産量が多い穀物の一つです。人口増加に伴う食肉需要の拡大による飼料用としての利用に加え、環境負荷の低減を目的としたバイオエタノールの原料としての重要性も増しています。
問12	答え 2 高緯度に位置するため夏季と冬季の気温の年較差が大きく、降水量は年間を通じて比較的平均している。	ヘルシンキは北緯60度付近の高緯度にあるため、太陽の光を受ける角度や時間の長さが季節によって大きく異なり、気温の年較差が大きくなります。降水量は、熱帯雨林のようなスコールや季節風による極端な変動はなく、年間を通して比較的安定して推移します。また、7月に気温が最も高くなるのは北半球に位置している証拠です。